

2025.10.19 SUN
AUTUMN

先着 39名

お食事開始 17:30
公演 18:30 - 19:30

2025.10.22 WED
AUTUMN

先着 39名

お食事開始 19:00
公演 20:00 - 21:00

山口きずな音楽祭

歌
うた

ともしび

at
ISO'S
BAR 2 Show
days



中井 智彦

歌手・俳優・表現者



ピアノ
安齋 璃音



中原中也そして、
亀渕友香さんの命日でもある10月22日。

しみりとした追悼ではなく、

縁のある ISO'S BAR を

「サーカス小屋」に見立て、

この日／この時間／この場所に、

中也を愛する方、亀渕さんを愛する方が集い、

新しい表現が生まれる。

「きずなの聖地」で歌を通じ、

お二人を偲び、心に灯火がともるような時間を、

一緒に。

【主催】

ISO'S BAR

upcoming 株式会社

山口きずな音楽祭プロジェクト

【後援】

公益財団法人山口市文化振興財団

中原中也記念館



山口きずな音楽祭

歌の 夜

うた
ともしび

2days

ISO'S BAR

2025.10.19

SUN

お食事あります

お食事開始 17:30 公演 18:30～19:30

2025.10.22

WED

お食事あります

お食事開始 19:00 公演 20:00～21:00

出演

中井 智彦

安齋 璃音

ピアノ

プログラム

「サーカス」「幻影」(詩人・中原中也の世界より)
「愛せぬならば」(美女と野獣より)
「きずな」他

チケット

全席指定 (お席は当日ご案内します)

7,000円

別途、お食事代 3,000円 (1ドリンク付き)

【チケットのお申し込み】 山口きずな音楽祭 TEL 083-929-3947

会場

ISO'S BAR

山口市湯田温泉4丁目2-27 TEL 083-921-4588



中井 智彦

Nakai Tomohiko

歌手
俳優
表現者

神奈川県出身。東京藝術大学卒業。2007年『レ・ミゼラブル』で初舞台。2010年から5年間、劇団四季に所属。『美女と野獣』(野獣役)と『オペラ座の怪人』(ラウル役)はそれぞれ約500ステージをつとめる。艶のあるバリトンを持ち味にミュージカルや歌手活動をはじめ、最近はラジオ番組のパーソナリティなど活躍の場を広げている。

近年の舞台出演作は『ビリー・エリオット～リトル・ダンサー～』(トニー役)、『ナイツ・テイル -騎士物語-』(ピリス役／歌唱指導)、『ジェーン・エア』(シンジェン役／歌唱指導)、『ムーラン・ルーージュ!ザ・ミュージカル』(サンティアゴ役)など。

劇団四季在団中に図書館で偶然手にした『中原中也全集』に深く感銘を受け、中也の感じた藝術を形にしようと舞台の創作を開始。16年に自ら企画構成・演出・作曲を手がける舞台『詩人・中原中也の世界』を発表。翌年『山口きずな音楽祭 VOL.9 中也を歌う』(山口市民会館)に出演。2019年から『赤田神社秋祭り歌の奉納』に出演、また同年から『歌の灯火 (おさとかえり「中井智彦」Presented by 山口きずな音楽祭)』を開催している。

オフィシャルウェブサイト&ファンクラブ

<https://www.nakaitomohiko.jp>



安齋 璃音

Anzai Rion

ピアノ

4歳よりピアノを始め、洗足学園音楽大学ロック&ポップスコースを卒業。在学中、川村ケン氏、西平彰氏に師事。現在はポップスを中心に演奏・レコーディングなど活動。またピアノ教室で講師も行っている。

Instagram :

<https://www.instagram.com/zaizairrr>



1993年日本を代表するゴスペルグループThe Voices of Japan (VOJA) 発足。2008年「第1回 野口英世アフリカ賞」の授賞式および記念晩餐会にて、天皇皇后両陛下や歴代総理大臣、アフリカ各国の大統領や国王といった国賓の前で演奏。2009年より8年連続で、山口きずな音楽祭に出演し、楽曲『きずな』を山口クリスマス市に広める。2017年10月22日逝去。

亀渕 友香

Kamebuchi Yuka

日本のゴスペルシンガーの第一人者



中原 中也

Nakahara Chūya

詩人

1907年4月29日、山口市湯田温泉生まれ。小学校高学年より短歌を制作。文学に熱中するあまり山口中学校を落第し、京都の立命館中学へ転校。ダダイズムの詩を書き始め、富永太郎からフランス象徴詩を学ぶ。1925年に上京し、小林秀雄、河上徹太郎、大岡昇平らと交流しながら、詩や翻訳・評論を発表。生前の著作に第一詩集『山羊の歌』(1934年)の他、ランボーの翻訳詩集3冊がある。1937年10月22日、鎌倉で死去。享年30歳。翌年、友人たちの手で第二詩集『在りし日の歌』が刊行された。